

全国茶品評会

第71回全国茶品評会 農林水産大臣賞 (カッコ内は出品数)

- 普通煎茶 10* (104)
春野茶振興協議会 栗崎貴史 浜松市
- 同 4* (98)
天竜茶研究会 太田勝則 浜松市
- 深蒸し煎茶 (114)
山東茶業組合 代表理事 平井寿博 掛川市
- かぶせ茶 (84)
向丹いきいきファーム 京都府綾部市
- 玉露 (100)
久間正大 福岡県八女市
- てん茶 (102)
菊岡政次 京都府城陽市
- 蒸し製玉緑茶 (135)
尾上和彦 長崎県東彼杵町
- 釜炒り茶 (104)
興桐種 宮崎県五ヶ瀬町

長崎県大村市で開かれた第71回全国茶品評会(全国茶生産団体連合会など主催)の審査結果が8日発表され、本県からは普通煎茶10*の部で春野茶振興協議会の栗崎貴史さん(浜松市天竜区)、同4*の部で天竜茶研究会の太田勝則さん(同区)、深蒸し煎茶の部で山東(やまとう)茶業組合(掛川市)が各部最高位(1等1席)となり、農林水産大臣賞を受賞した。県勢の煎茶3部門独占は5年ぶり。(経済部・磐村光紀) 関連記事8、27面へ

県勢煎茶大臣賞を独占

日本一の技術 本領

山東茶業組合は2年連続の大臣賞。2017年度は既に関東アロツク茶の共進会、県茶品評会で大臣賞に輝いており、「3冠」を達成した。茶種別に成績優秀な自治体に贈られる産地賞は、普通煎茶4*の部で浜松市が選ばれ、深蒸し煎茶の部では掛川市が2年連続通算20回目の受賞。

機械摘採が出品条件となる普通煎茶10*の部は、大規模な生産と品質維持に力を入れる鹿児島県が強みをもつ部門。強豪を抑えた久々の快挙に、静岡茶市

場(静岡市葵区)の内野泰秀取引部長は「今期は大候不順で全国的に茶の生育が遅れたが、気候に左右されずに高品質の茶を栽培、製造する日本一の技術が県内にあると改めて認められた」と話した。JA静岡経済連の畑要茶業部長は「県内生産者の努力と技術力向上の表れ。静岡茶の名声」がさらに高まる」と喜んだ。

全国19都府県から7茶種8部門に841点が出品され、5日から4日間わたり審査が行われた。県勢の入賞(1〜3等)は66点で、深蒸し煎茶の部は入賞を独占した。表彰式は11月1日に佐世保市で開催される「第71回全国お茶まつり」の記念式典で行われる。



9月9日
土曜日

〒422-8033
静岡市駿河区登呂3-1-1
静岡新聞社
電話(054)282-1111
月決め2,980円 本誌2,790円 消費税221円
1部130円(消費税込み)
©静岡新聞社2017
浜松総局 浜松市中区旭町11-1
プレスタワー内
電話(053)455-3355
東部総局 沼津市魚町1
サンフロント内
電話(055)962-0380

テレビやラジオでお馴染みの
クルマ出張鑑定団
THE GARAGE
T&GARAGE
静岡県内どこでも
無料で駆けつけます!
出張買取受付センター
0120-